

「心を一つにして…」

中川根南部小学校6年 佐々木ゆみさん

私達、南部小の5・6年生は、
琴・尺八・太鼓を4年前の先輩
から引きつぎ、授業や放課後の
時間を使って練習しています。

4月頃から7月の暑い中、お
琴の藤田先生、尺八の松野先生、
その他の多くの先生方に教えて
頂き、毎日繰り返し練習してき
ました。

一番大変だったことは、心を
一つにすることでした。みんな
が合わせられるように、何時間
も練習を重ねました。

そして、しだいに音が一つに
なっていくのを感じることがで
きました。

8月3日に静岡県教育研究会
の研究演奏がありました。

そこでは、みんなが主役にな
り、今までがんばってきたこと
を全部出し切りました。

太鼓の最後で「ヤーッ」と決

まったと
きには、

「終わった

…」とみ

んな思っ

たことで

しょう。

私達に

はまだ、

これから

10月に行わ

れる「音楽発表会」が待ってい

ます。これからも、それに向か

って練習していきます。

今度は

もっと

すばら

しい演

奏になる

ようにが

んばって

いきたい

です。

小・中学校レポーター

中川根南部小学校6年

佐々木 ゆ み さん



和楽器の演奏

「思い出深い体験の連続です」

川根高校3年 河野良介さん

こんにちは。前期生徒会長
の河野良介です。

私は川根高校に入学し、1
年生からこれまで多くの学校
行事を体験してきました。各
学年ともそれぞれに印象深い
行事があり、学校生活は大変
充実しています。

一年生では入学後すぐに行
われた集団宿泊研修が心に残
っています。焼津の青少年の
家で、集団訓練や礼法指導、
カヌー体験などを通して、他
の中学校から来た友人とも仲
良くなることができました。

2年生では、何と言っても
南麓祭です。私たちのクラス
はペットボトルのキャップ3
万個を使い、SILと桜トンネ
ルの巨大壁画を作成しまし
た。

クラス全員で協力し、コン
ビニやゴミ処理センターなど
でキャップを集めました。そ
れに色を塗り、設計図通りベ

ニヤに貼り付けてい

くという途方もな

い作業を経て、壁

画ができました。

雨の中の取り付

け作業が完成し

た感動、快晴で

迎えた一般公開日の来

場者の感嘆の声は今でも忘れ

られません。

3年生になり、部活動も引

退した今は、も

っぱら自分の進

学目標に向かって

て努力の毎日で

す。

自身の進路実

現はもちろん、

残りの学校生活

を大切にし、生

徒会としても後

輩たちに引き継

ぐべきことを確

実に伝えていき

たいと思いま

す。

川根高校レポーター

川根高校3年

河野良介 さん



文化祭の様子

水の中から「こんにちは」 7月下旬撮影

本川根B&G海洋センター 幼児水泳教室にて